令和6年度 福祉体育館及び体育施設等施設指定管理者 モニタリングレポート(年次評価報告書)

施設名	豊明市福祉体育館及び体育施設等
指定管理者名	シンコースポーツ中部株式会社
指 定 期 間	令和6年4月1日 ~ 令和9年3月31日(3年間·1年目)
所 管 課	生涯学習課

1 業務履行の確認・評価

適正な施設の運営・維持管理が行われているか。

年次評価

В

【施設の運営に関する基本的事項】

- ボイラーの資格を新たに取得するなど、適切な有資格者を配置している
- ・ 危険箇所等が発生した場合、カラーコーン等で注意喚起し、利用者の安全を確保している
- ・ 大会や施設予約受付開始日などには人員を多く配置するなど工夫している。
- ・ 自主事業としてヨガ教室などを開催し、利用人数は昨年度に比べ福祉体育館で102.3% 体育施設で108.1%となっている。
- 利用料の徴収に関して、条例の規定を超えた金額を設定・徴収していたことが発覚した。

【自主事業に関する事項】

- ・ 引き続き人気の高かったヨガ教室等を今年度も行い、盛況であった。
- ・ 自主事業の最終日に参加者アンケートを行い、要望等を集約し事業改善に活かしている。
- ・ 新規事業で「姿勢測定イベント」等を開催し、新規の利用者を呼び込んでいる

【施設の維持管理業務に関する事項】

- ・ 定期点検を実施し、必要に応じて修繕をするなど安全に利用できる施設の維持に努めている。 また、定期整備以外に、必要に応じて自社作業にて除草作業やグラウンド整備を行なうなど、 経費削減に努め、施設を良好な状態に保てるよう努めている。
- ・ 施設の老朽化により様々な箇所で支障が発生するものの、それを適切に利用者に注意喚起し、 安全な管理に努めている。

2 サービスの質に関する評価

提供するサービスの水準が確保されているか。また、サービスの向上が図られていたか。

年次評価 A

【利用者アンケート(満足度調査)に関する事項】

調査の概要

- ・ 10月、2月に来館者を対象に施設や職員に対する満足度のアンケートを実施した。
- ・ 10月実施時回答者は195名、男性29%、女性69%、年齢層は70代以上が多かった。
- ・ 2月実施時回答者は203名、男性21%、女性79%、50代以上の利用者が8割を超えている。
- また、常時意見箱を設置し、寄せられた意見に対する回答を公表のうえ改善に努めている。

調査結果の概要

- ・ アンケートの結果、全ての項目で普通以上が90%以上となった。
- 利用者からの評価は比較的高評価であるといえる。
- ・ 自動車での来館が一番多く、自動車で30分以内で来館できる人が87%以上であった。 そのため自動車が運転できなくなった場合、来館できるか不安な声もある
- ・ 交通の便利さの他に「情報のわかりやすさ」の部分で大変満足、まあ満足を選択されている方が 少ないため、情報発信の仕方に課題がみえてきた

【自主事業に関する事項】

・ ヨガ教室が大変好評であり、教室数を増加をされた。今後も市民ニーズを把握し、盛り 上がる教室やイベントの開催が期待される。

【サービス水準や利用環境に関する事項】

- ・ 業務上の問題が出た場合、スタッフの研修を実施するなど問題点の解消に向け努力している。
- ・ 台風での倒木や熱中症等による救急搬送が数件ありましたが、早急に市や関係機関に 連絡し、適切に対応された。

3 サービス提供の継続性・安定性に関する評価

健全な収支状況のもと、継続的・安定的にサービスが提供されているか。 また、団体の経営状況は健全か。

年次評価

Α

【施設の収支状況に関する事項】

- ・ 例年のように社会福祉法人豊明福祉会の方が作った焼き菓子や、焼き芋の販売等物販に 力をいれ、収入増加の取組を行った。リピーターも多く利用者からも好評である。
- また新規でラケットやスポーツウエア等の物販を新たに開始し、スポーツショップが市内にない ため、身近で購入できると好評である。

【団体の経営状況に関する事項】

- 第8期(2024年4月1日~2025年3月31日)の売上高は前期より増加している。
- ・売上原価は前期より増加している。その結果、売上総利益も前期より増加している。
- ・販売費及び一般管理費の合計も前期より増加している。
- ・貸借対照表から前期と今期の2年間は順調に営業成果は向上している。

総合評価

B

【審査委員会コメント】

施設の老朽化にも対応しながら利用者とって安全な管理・運営をされて いる。人気の自主事業は定員を超えるほど人気であり、利用者からも好 評である。引き続き利用者に喜ばれるサービスの提供に期待したい。

【年次評価】 (評価基準)

S(優良):区分評価が全てA以上、かつSが過半数以上。

A(良 好): 区分評価が全てA以上。 B(課題あり): 区分評価にBがあった。 C(要改善): 区分評価にCがあった。

(評価基準) 【総合評価】

(目安) S(優 良): 市の要求水準を上回るサービスが提供されている。 年次評価が全てA以上、かつSが2つ以上。

A(良 好): 市の要求水準に沿ったサービスが提供されている。 年次評価が全てA以上。 B (課題あり): サービスの内容の一部に課題がある。 年次評価にBがある。 C(要改善): サービスの内容に改善が必要である。 年次評価にCがある。